

日本での交換留学

お茶の水女子大学

アトランタ・イーストマン

私は、2021年9月に留学を始める予定でしたが、日本の国境が閉鎖され、代わりに韓国に行くことになりました。ビザが切れてロンドンに戻らなければならなくなるまで、3か月間お茶大でオンラインクラスを受講しました。幸いなことに、学期は私が戻った直後に終了しました。そうでなければ、私は毎日午前4時に授業を受けていたでしょう。

コロナウイルスのせいで留学が遅れて、とても悲しかったです。そのため、2022年に入国できるようになったとき、私は非常に嬉しかったです。3月にコロナウ



イルスに感染していて入国要件をほぼ満たしていないにもかかわらず、私は4月に東京に引っ越しました。日本に來られてとてもラッキーでした!

到着したとき、新しい国に引っ越して2年ぶりに対面授業に参加するのがとても怖かったです。日本での経験はとても楽しかったです。お茶大のみんなはとても親切で、日本への定住

は簡単でした。授業が始まる数週間前に到着し、検疫する必要がなかったので、忙しくなる前に東京を探索する機会がありました。本格的な日本食を味わったり、観光したりしてとても楽しかったです。それからゴールデンウィークに大阪に行く機会がありました。その食べ物はとても美味しく、面白いことがたくさんありました。一番良かったのは大阪城を訪れ、堀の周りをボートで回ったことだと思います。

観光以外では、大学の授業がとても面白かったです。クラスメートと一緒に日本語と日本文化の勉強を楽しみました。みんなとても親切で、世界中の友達ができました!クラス全体の前でプレゼンテーションをするなど、怖い瞬間もありました

が、自信をつけることができました。毎日先生や友達に会うのが楽しかったので、授業が終わってしまったのが残念です。

お茶大で過ごした時間は短いですが、たくさんのことを学びました。この大学のおかげで、私の日本語レベルは本当に向上したと感じ、日本文化について多くを学びました。もうすぐイギリスに戻るのには本当に悲しいです。



指導教官を含むお茶大の先生方、また国際課の職員さんたち、いつも親切に教えてくださって、ありがとうございました。特に、松田先生と萩原先生と大野さんと森さん、ありがとうございます。

す。この方々のおかげで、私のお茶大での時間は決して忘れられないものになりました。